

会 議 録		令和 5 年 6 月 28 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府八幡警察署協議会（令和 5 年度第 1 回）		
開催日	令和 5 年 6 月 14 日（水曜日）		
時 間	午後 1 時 50 分から午後 3 時 10 分までの間（80 分）		
場 所	京都府八幡警察署		
出席者	石川会長、神道副会長、坂口委員、嶋委員、上村委員、松浦委員、 溝口委員、圓委員、山本委員 計 9 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴相談係長 計 9 人		
諮 問 事 項	八幡警察署管内の情勢について		
会 議 内 容	<p>1 会長挨拶 司会 会長</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 報告事項(前回会議の質疑回答)～交通課長  (1) 男山笹谷の変則信号交差点について  (2) コノミヤ前の点滅信号の視認性について</p> <p>4 協議  (1) 諮問事項説明  八幡警察署管内の情勢について  ア 犯罪発生状況（特殊詐欺）等について～生活安全課長  イ 交通事故発生状況等について～交通課長  (2) 諮問事項に対する質疑  ア 防犯教室開催に関する質疑</p> <p>【委員】特殊詐欺についての現状や、防犯機能付き電話の設置対策等の説明を受け、何よりも予防が大切だと感じた。  不安を感じている高齢者は多く、警察が老人会等に対して防犯教室を実施していただけるのか。</p> <p>【警察】防犯教室であれば、生活安全課が窓口となる。特殊詐欺を含め、犯罪に遭わないための講話等希望に沿った内容を行うので、電話で相談</p>		

していただきたい。

イ 信号機の活用に関する質疑

【委員】八幡市で防犯カメラの設置等を担当している。防犯カメラの設置費用は高額で特に支柱に費用が掛かる。そこで、警察で管理している信号機（柱）に、信号機の機能を害さない程度で防犯カメラの設置や、水害時の浸水最高位地点の表示板を設置するなど、できないものか。

【警察】本部主管課等に確認し、次回回答させていただく。

(3) 諮問事項に対する要望

ア 男山団地の警戒要望

【委員】市民から八幡市に対しUR男山団地の、A棟、C棟のゴミ収集場所のアルミ缶が何者かに持ち去られるとの申告がある。持ち去る者は市の委託業者ではなく、車で来ているようで、パトロール等警戒を強化してほしい。

【警察】先日申告を受け、警察官が現場で対象者を確保し、捜査している。被害確認とともに、周辺の警戒を強化している。市に再度申出等があれば、警察に情報提供をお願いしたい。

イ 横断歩道の移設要望

会 議  
内 容

【委員】買屋橋南側三差路交差点に設置の横断歩道の表示が消えかかっている。この横断歩道は西側の旧道に至るものであったが、今は旧道の人通りが少ないため、人通りが多い買屋橋南端に横断歩道を移設できないか。

【警察】現場確認を行い、調査結果を踏まえ移設可能か否か等、次回回答させていただく。

ウ 横断歩道の新設要望

【委員】府道木津八幡線の八幡石清水郵便局前付近から京阪電車石清水八幡宮駅方向にかけて高齢者が乱横断し危険を感じる。現場の北方向には信号のない横断歩道、南方向には信号機設置の交差点はあるが、高齢者には遠く感じるようで、安全のため、新たに横断歩道を設置するのは可能かどうか伺いたい。

【警察】現場付近には既に横断歩道と信号交差点が隣接している状況から、横断歩道を新設することで、交通渋滞が発生する可能性が考えられる。

よって、今後、高齢者等に対する安全教育や、横断者に対する交通指導を中心とした対策に努めたいと思う。

エ 通学路の安全確保に関する要望

【委員】内里今福に、午前7時30分から8時30分まで通行禁止規制の道路がある。道路は小学生2個班が通学路として利用しているが、西側に設置の規制看板の視認性が悪く、通行禁止規制に従わず進入通行する車

両があって危険である。警戒や取締り等の対策をお願いしたい。

【警察】現場確認を行い、調査結果を踏まえて方策等を次回回答させていただく。

オ 警察官の制服による活動強化に関する意見

【委員】東高野通りの信号機のない横断歩道の安全対策として、横断歩道にカラー舗装を講じていただき効果が現れている。特に、現場調査する制服警察官の姿を見て一時停止するなど、安全運転する車両があることから、

「やはり警察官の制服姿が一番効果がある」

と実感させられる。

今後も、街頭で制服警察官やパトカーの姿を見せていただき、犯罪や交通事故の未然防止に努めていただきたい。

【警察】街頭における制服警察官やパトカーは犯罪抑止効果とともに、市民に安心感を与えるものとする。今後も積極的な街頭活動を行っていく。

カ 雨天時の安全確保に関する意見

【委員】先日、降雨の中、パトカーが止まっており、初め何が起こっているかが分からなかった。その後、事故関係者が車から降車して交通事故と分かったが、安全面や2次事故を防ぐため、周囲に目立つ明るい色の傘をさすよう呼び掛ければ効果があるのではないか。

【警察】小学生の黄色い傘は、安全対策として有効である。御意見をいただき、高齢者に明るい傘を差すよう交通教室等あらゆる機会を通じ啓発していきたいと考える。

## 5 事務連絡

次回は9月の開催を予定しており、会長と協議して日程等調整し、議題とともに後日通知を行う。

以上

会 議  
内 容

## 第1回京都府八幡警察署協議会の開催状況

